
召還者の異世界奮闘日記

銀野 臨

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

召還者の異世界奮闘日記

【Zコード】

Z8852Y

【作者名】

銀野 臨

【あらすじ】
家でテレビを見つづくつらいいたら、きなり異世界にトランプした翔子

なんやかんやで1年たちこつちの世界にも慣れてきて元の世界に変える方法を探しつつ平穏な生活を送っていた しかしある1人の訪問者によって平和な生活に崩壊の兆しが・・・?

プロローグ（前書き）

文才もないのに勢いで書き始めた小説です
ご都合主義で強引で展開が急ではやいかもです
お世汚しにしかならないと思うんですが読んでくださったなら幸いで
す！

プロローグ

タイムマシンがあつたらいつに戻りたい？

小学生だった頃友達にそんなような質問をされた記憶がある

あの頃の幼かつた私はなんて答えたのかは思い出せない

「あつと漢字テストの前がいいな～えへへ」というようなことを言つていただろう

もしも、いや今そんな質問をするような人は私の周りにはいないがもしも、私が今その質問を投げかけられたら全力でそりゃもう全力で答えるだろう

1年前のあの日に戻せと

この世界にトリップしてしまった日に戻せと

私は大声で叫ぶ。

こんなにヒックリマークつけてしまふのなんてこの時間以外はないよなーというどうでもいいことを頭の片隅で考えつつ次のメニューに取り掛かる。

「JRせアネット食堂。」

小さな町へ五一の隣にある小さな食堂た
ちが味は確かなので連日客で大賑

なると殺人の心はなる

だつて大脤わいなのに店員が私を含めて4人しかいないのだ。
今でさえ殺人的に忙しいのに私が拾つてもらう前は3人で切り盛り
していたというのだからその忙しさを考えると鳥肌が立つ。

1年前、私はこの世界にやつてきた。

あの日も二つも三回「じゅうじゅう」に過りして、いたのだ。

訳あって高校生なのに一人暮らしをしていた私はそろそろご飯を作らうかな～なんて考えながらだらだらとテレビを見ていた。

つたのだ。

普通異世界トリップする時つて神様が現れて〜みたいなくだりがありそだがそんなもん無くいきなりトリップである。要するに説明

ゼロである。

しかもトリップした時間が最高に空氣読めていなかつた。

場所はアネットさんの家。そこはいいと思つ。人の家だしよく小説に出てくる森とかじやないし。

しかし！タイミングが悪かつたのだ。その日はアネットさんの娘さんのお葬式の日だつた。しかも弔いの儀といつ家族以外は絶対に立ち入つてはならない儀式の最中に。

空氣を読めないにもほどがあると思つ。

幸いといつていいのかはわからないがその時そこにいたのは娘さんの家族であるアネットさんとアネットさんの一人目の息子のドミニクさん、2人目の息子のアドルフくんしかいなかつた。

その3人が本当にびっくりした顔をしていたのを覚えている。なんでも弔いの儀は家族以外は入れないよう結界を張るらしい。なのに私が入ってきたからとんでもなく驚いたと後口言つていた。

まあ私もそれに負けないくらいびっくりしてたけどね！

でも驚きすぎた人間は逆に冷静になるようだ。

私はその例に漏れずものすごく落ち着いていた。普段でもこんなに落ち着いてねーよつてくらい落ち着いていたのだ。なので周りを觀察する余裕が生まれた。

そして余裕が生まれてしまつた結果ある考えに至つてしまつた。

これは私が好きな小説のジャンルのアレとまったく同じじゃないか？あの違う世界にレッジゴー！あのジャンル・・・

い、いやいやいやアレは小説の中だけだつて！ありえないありえない
いやでも固まってる人たち田の色と髪の色がありえないくらいカラ
フルだし家の作りも日本と違う。さらに決定的なのはランプらしき
ものが浮いていたのだ。空中に、フワーッとワイヤーも無く・・・

そこまで考えて背中に汗がつたつたのを今でも鮮明に覚えている。
そして私は震えながら質問した。

「ユリはどうですか？」

記憶喪失者かつてツツユミが現実逃避のように脳内でとんだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8852y/>

召還者の異世界奮闘日記

2011年11月26日21時45分発行